

世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟

東京藝術大学 美術学部 デザイン科との産学協同特別展示

『2024 モチハコブカタチ展』

テーマ：Goodbye Rucksack（グッバイリュックサック）

≪開催期間：2024年1月27日（土）～ 3月9日（土）≫

エース株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 森下 宏明 以下エース）は、エース東京店内で運営する「世界のカバン博物館」におきまして、東京藝術大学美術学部デザイン科1年生45名が制作した作品を展示する成果展『2024 モチハコブカタチ展 ～Goodbye Rucksack～』を、2024年1月27日（土）から3月9日（土）の期間で開催します。人間の装いにはその時代の風潮、人々の哲学、メッセージが隠れています。現代人の生活に欠かせないリュックサックと別れを告げたその先、何を求めるのか。未来のクリエイターが思考した〈モチハコブカタチ〉を展示します。

▶ 展示会場の様子



▶ 企画展 概要

【企画展名】エース株式会社×東京藝術大学デザイン科 『2024モチハコブカタチ展』

【企画内容】テーマ 「Goodbye Rucksack」

【会期】2024年1月27日（土）～ 3月9日（土） 10時～ 16時半（入館は16時まで）

【開催場所】世界のカバン博物館

（〒111-0043 東京都台東区駒形 1-8-10 エース株式会社 東京店内）

【入館料】無料 【休館日】日、祭日 *2月24日（土）は臨時休館となります。

【問合せ先】03-3847-5680（世界のカバン博物館）

▶ モチハコブカタチ展とは

モチハコブカタチ展は、東京藝術大学と世界のカバン博物館を運営するエース株式会社による産学協同の企画展です。2011年に東京藝術大学美術館陳列館で開催した共同プロジェクト『エース株式会社デザイン展 モチハコブカタチ』をきっかけに、今回で12回目を迎えます。

『2024 モチハコブカタチ展』では、東京藝術大学美術学部デザイン科の1年生45名が「Goodbye Rucksack」をテーマに、現代人にとって欠かせないリュックサック以降に求める”モチハコブカタチ”を思考し創造します。

▶ テーマ「Goodbye Rucksack」について

なぜ現代人はリュックサックを背負うのか。ビジネスシーンにおいても定番になりつつあるリュックサックは、紀元前のアイスマンの使用に遡ることができるほど、その機能性は根源的なものである。人間の装いにはその時代の風潮、人々の哲学、メッセージが隠れています。現代で欠かせないリュックサックと別れを告げたその先、何を求めるのか。

▶ 展覧会開催によせて

この展覧会は、まず「なぜ現代人はリュックサックを背負うのか？」という難問を課し、その上で「グッバイリュックサック」をテーマに掲げ、次世代のモチハコブカタチを提案させたものです。誰もが手放せないリュックサックをあえて“野暮”なものとして位置付け、その対極にある“粋”なデザインを45名の学生が考えました。

(東京藝術大学 美術学部デザイン科 教授 長濱雅彦氏)

▶ 講評会の様子



約1ヶ月半にわたる実技授業の最終講義として、東京藝術大学美術学部デザイン科1年生、全生徒の講評会を2024年1月9日（火）に実施しました。講師として当社からも「世界のカバン博物館」館長や、同校卒業生でもある当社の現役プロダクトデザイナーが参加しました。



▶ 広報用素材ダウンロードURL

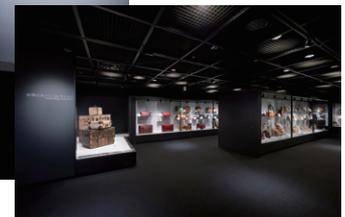
https://ace03-my.sharepoint.com/:f/g/personal/a-yamada_ace_jp/E1hP7ip2_gpOjSd7YQyVz5UBe4DV1vpWWNscQ8Y0AEOQnw?e=AOeLvK

【参考資料】

世界約50カ国のカバンを展示する、大変珍しいカバンの博物館

世界のカバン博物館

日本博物館協会会員・東京博物館協議会加盟



世界のカバン博物館（内観）

「世界のカバン博物館」は、エースの創業者・新川柳作がカバンを天職として生業を営ませて頂いた感謝の気持ちと社会の恩恵に対し、何かお返しができないものかという思いから、1975年に開館しました。2010年には創業70周年記念事業の一環としてリニューアルを実施。このリニューアルに伴い、現在では世界約50カ国から集めた700点余りの珍しいカバンや、著名人からご寄贈頂いたカバンを収蔵・展示しています。

その他、大人は勿論のことお子様にも楽しんで頂けるよう、カバンの素材を手に取ることができる“体験ゾーン”や古代から現代までのカバンの変遷を学べる”歴史コーナー”、スーツケースの製造工程、カバンのパーツの名称やお手入れ方法など、カバンに対する知識を習得すると同時に、カバンそのものに興味を持って頂けるよう豊富なコンテンツをご用意しています。また8階にはビューラウンジを設け、観光名所である東京スカイツリーを一望することができます。

また創業75周年記念事業として、2015年7月末に「新川柳作記念館」を8階に新設いたしました。

充実した内容を揃える同博物館は、学校教育の一環として「課外活動」や「社会科見学」としてご利用頂くほか、無料で公開していることから気軽に多くのお客さまにお越し頂くことで、台東区や浅草地区の皮革産業の、更なる活性化に少しでもご協力させて頂ければと考えています。「世界のカバン博物館」は、世代を問わず楽しんで頂ける浅草の人気観光スポットの一つとして、これからも皆様に話題を提供し続けて参ります。

エース「世界のカバン博物館」概要

- ・所在地 : エース株式会社東京店 7階、8階(1階受付)
東京都台東区駒形1-8-10
○都営地下鉄浅草線「浅草」駅 A1出口 徒歩1分
○都営地下鉄大江戸線「蔵前」駅 徒歩7分
○東京メトロ銀座線「浅草」駅、「田原町」駅 徒歩10分
- ・開館時間 : 10時～16時30分
- ・休館日 : 日・祭日 *臨時休館もございます。事前にお電話にてお問い合わせください。
- ・入館料 : 無料
- ・問い合わせ : 03-3847-5680 (世界のカバン博物館)

本件に関するお問合せ

エース株式会社 マーケティング部 難波・山田

TEL:03-5843-0606 FAX:03-5843-0608 MAIL:worldbagsluggage-museum@ace.jp

[読者様お問合せ先] 世界のカバン博物館 03-3847-5680 HP:<http://www.ace.jp/museum/>

■ エース株式会社 会社概要

社名 : エース株式会社 ACE Co.,Ltd.
創業 : 1940 年1 月1 日
資本金 : 14 億1000 万円
代表者 : 代表取締役社長 森下宏明
従業員数 : 1,155 名 (2022 年度・連結)
事業内容 : 旅行バッグ、スーツケース、ビジネスバッグ、スポーツバッグ、ファッションバッグ、旅行小物、
スポーツ用品、衣料用品、生活雑貨、防災用品、アウトドア用品、ペット用品などの製造卸
売上高 : 234.4 億円(2022 年度・連結)
URL : <https://www.ace.jp/>
系列会社 : エースラゲージ株式会社、エース物流サービス株式会社、エースサービス株式会社、
株式会社エーストレーディング、株式会社グローバルプロジェクト、
Zero Halliburton Inc.、大峽製鞆株式会社、
ACE ITALIA S.R.L、ACE HONG KONG LUGGAGE CO.,LTD.、
ACE BAGS & LUGGAGE TAIWAN CO.,LTD.、ZERO HALLIBURTON(China)
【東京本社】〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-4-16 神宮前M-SQUARE
【大阪本店】〒541-0059 大阪府中央区博労町4-5-2